

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和6年6月17日

No. 8



不審者侵入訓練・引き渡し訓練ありがとうございました(6月7日)

不審者侵入訓練は、学校だより第5号でお伝えしました流れで行い、子どもたちも真剣に取り組むことができました。終了後に、オンラインで警察の方と教育支援課の方から講評をいただきました。その中で、日頃から学校でできる対策として、校内では大人も子どもも互いに挨拶を交わすことを強調されました。挨拶が不審者侵入の抑止につながるということを改めて再認識できました。



その後、引き続いて引き渡し訓練も行いました。保護者の皆様には、お忙しい中お迎えに来ていただき、ありがとうございました。また、PTA 安全安心部の方には、保護者の方の車の誘導をしていただきました。お陰様で、無事に終えることができました。暑い中、本当にありがとうございました。



◆児童集会が行われました～委員会発表とクイズ～(6月12日)



給食委員会、整美・栽培委員会は、給食の食器かごにトレーが突っ込まれていたり、トイレのスリッパを揃えずにバラバラになっていたりするなど、課題となっている現状の映像を見せ、改めてほしいと全校に呼びかけました。図書委員会は、6月17日(月)から行う図書まつりについての話があり、図書室への来館を呼びかけていました。最後は、代表委員会による「クラス対抗〇×クイズ」で盛り上がりしました。代表委員の皆さんがはっきりとした声で司会進行をしてくれ、楽しい時間となりました。

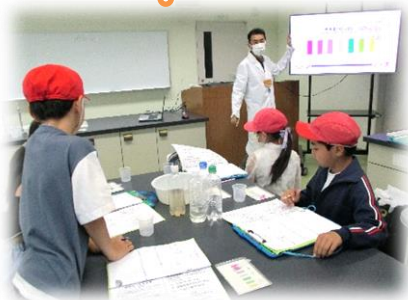
◆4年生社会見学に行ってきました(6月11日)



～水とごみ 私たちの安心安全な暮らしを支えている人々～

社会科「健康な暮らしを守る仕事」の学習の中で、「ごみのしゅりと再利用」「くらしをささえる水」について学びます。それに関連して、今回の社会見学では「三重県環境学習情報センター」「南部浄化センター」「鈴鹿市清掃センター」を見学してきました。

三重県環境学習情報センター



環境学習情報センターでは、地球上の水がいかに貴重であるか、様々なデータを見せていただきながら教えてもらいました。そして、子どもたち一人一人が事前に準備した水(米のとぎ汁・お風呂の残り水など)の水質検査をし、生活排水が環境に与える悪影響について考えることができました。

南部浄化センター

南部浄化センターでは、ここに集められた下水が、どのようにきれいな水に浄化されていくのかについて、DVDを視聴したり、実際に施設の中を歩いて見学をしたりして理解を深めていきました。沈殿・ろ過・微生物による分解・消毒などの過程を経て、きれいにした後、検査をして海に放流されることがよくわかりました。



鈴鹿市清掃センター

鈴鹿市清掃センターでは、ゴミの焼却の様子、その工程の中で出る煙や灰の処理方法、熱を利用した発電について、DVDを視聴した後、ゴミピットの様子をガラス越しに見せていただきました。



巨大なゴミピットに集められたゴミをゴミクレーンがつかみ、焼却炉の中に入れる様子を見て、子どもたちは、鈴鹿市内から出るゴミの多さとそれを日々焼却処理することの大変さや大切さを実感したようです。

私たちが毎日送っている当たり前の清潔で安全安心な暮らし。それを支えるために様々な人々が関わっていることをこの社会見学を通してたくさん学ぶことができました。きれいな地球環境を持続可能なものとするために、自分たちに何ができるのか、今後一人ひとりが考えていってほしいと思います。

